

## 公益財団法人 日本卓球協会 2025 年度第 4 回理事会 報告

### 【日時】

2026 年 3 月 14 日(土) 13:00~16:19

### 【場所】

東京・Japan Sport Olympic Square 3 階「会議室 8」ならびにウェブ

### ◎決議事項

#### 第 1 号議案 専務理事提案 (宮崎専務理事)

##### ①2026 年度事業計画

承認

##### ②全日本選手権大会 3 大会使用球について

承認

1. 統一球メーカー選出方法 (2027 年度~2029 年度)

2. 随意契約対象大会

(1) 全日本卓球選手権大会 (一般の部) および全日本卓球選手権大会 (ジュニア・カデットの部)

(2) 全日本卓球選手権大会 (ホープス・カブ・バンビの部)

(3) 全日本卓球選手権大会 (マスターズの部) \* 新規。ジュニア・カデット大会統一による減数対応

3. 随意契約内容と金額

但し、随意契約受託大会は 1 年限りでその後 2 年間は同じ大会は受託できないものとする。

1 年目の受託業者は、2 年目以降は 1 年目以外の大会に随意契約対象業者となる。

4. 2030 年度以降について

##### ③委員の変更について

承認

広報委員会

委員長: 変更前 上島 慶 氏 → 変更後 能津 桂 氏 (副委員長から委員長へ)

副委員長: 変更前 能津 桂 氏 → 変更後 山下 雄大 氏 (委員から副委員長へ)

委員: 変更前 山下 雄大 氏 → 変更後 上島 慶 氏 (委員長から委員へ)

任期: 残任期間 (2026 年 4 月 1 日~2027 年 3 月 31 日)

##### ④パラジャパンオープンの補助金について

承認

#### 第 2 号議案 事業・普及部提案 (養島常務理事)

##### ①2026 年度大会要項変更について

承認

##### ②2026 年度大会要項案について

承認

#### 第 3 号議案 財務部提案 (安西常務理事)

##### ①2025 年度第三次補正予算について

承認

経常収益計 1,368,444 千円、経常費用計 1,409,508 千円、当期経常増減額は、▲41,064 千円の赤字となり、二次補正予算▲70,309 千円から、29,245 千円の赤字減額となった。

##### ②2026 年度予算について

承認

経常収益計 1,277,575 千円、経常費用計 1,371,750 千円、当期経常増減額は、▲94,175 千円の赤字となった。

##### ③公益充実資金の積み立てについて

承認

2028 ロサンゼルスオリンピック事業準備基金(仮称)を積み立てる。

##### ④事務局規程第 7 章資産管理運用改訂について

承認

#### 第 4 号議案 総務部提案 (加藤常務理事)

##### ①役員賠償責任保険加入について

承認

##### ②定時評議員会開催について

承認

##### ③登録料の改定について

承認

本協会登録料は約 30 年間変更されておらず、今後は 5 年単位で協議を行っていききたい。

対象期間: 2027 年度登録分から

現行登録料に 小中学生+300 円、高体連+400 円、日学連+500 円、その他+700 円

##### ④功労者表彰について

承認

基本規程第 109 条 2) 号に則り表彰状を授与する。

・三浦 繁則 氏 (山形県卓球協会 名誉会長)

⑤執行代表者枠の追加について 承認

新たに障がい3団体((一社)日本知的障がい者卓球連盟、(一社)日本肢体不自由者卓球協会、(一社)日本ろうあ者卓球協会)からの1名を追加する。任期は2026年6月21日から。それに伴い「執行代表者規程」を改訂する。

第5号議案 強化部提案(馬場常務理事)

①4月からの強化スタッフについて 承認

期間:2026年4月1日~2027年3月31日

男子HNT監督 柵屋 康介氏(新任) \*強化本部規程第19条(JNT、HNT監督の選出)

男子EA監督 塩野 真人氏(新任) \*強化本部規程第22条(EA総監督・監督の選出)

なお、男子および女子JNT・HNT・EA監督は継続者である。

第6号議案 国際部提案(星野副会長)

①国際戦略プランについて 承認

第7号議案 ルール・審判部提案(養島常務理事)

①公認審判員表彰について 承認

表彰状を授与しこれを表彰する。[基本規程 第109条3)号]

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| ・渡部 洋一氏(福島県)  | ・市川 輝子氏(埼玉県)  | ・藤田 進氏(埼玉県)   |
| ・亀山 敏子氏(神奈川県) | ・宮本 孝夫氏(神奈川県) | ・南 孝江氏(神奈川県)  |
| ・小田 善美氏(山口県)  | ・弓取 康英氏(山口県)  | ・星野 知佳子氏(高知県) |
| ・國松 愉美氏(高知県)  | ・濱川 永子氏(高知県)  | ・武市 忠氏(高知県)   |
| ・大塚 明人氏(高知県)  | ・古閑 一行氏(熊本県)  | ・坂田 良子氏(熊本県)  |
| ・斎藤 靖博氏(熊本県)  | ・高木 誠也氏(熊本県)  | ・高木 珠江氏(熊本県)  |
| ・養毛 亮氏(熊本県)   | ・松山 登志男氏(熊本県) | ・山本 一郎氏(熊本県)  |

◎報告事項

1. 専務理事報告(宮崎専務理事)

①アクションプラン進捗状況について

(1)3-1 草の根レベルでの環境整備

今年度も15台の卓球台を寄贈し、三カ所の小学校で贈呈式を実施した。残り8年間も本事業を続けていきたい。

(2)4-1 デジタルの最大活用(加藤常務理事)

②ミニ卓球台の普及活動について

ミニ卓球台には統一された規格がないため検証実験を行い、2027年度には本協会で規格を統一し、メーカーが同一規格で製作するところまで持っていきたい。将来的にはマンション等にミニ卓球台を入れて卓球を楽しむような、卓球が国民的スポーツに発展するところまで持っていけたら大変ありがたい。

2. 事業・普及部報告(養島常務理事)

①2026年度大会派遣役員について

7月分までの3大会は現役員を派遣し、役員改選後に改めて派遣者をお知らせする。

3. 総務部報告(加藤常務理事)

①部活動対策プロジェクト報告

行政ごと・市区町村ごとに非常に大きな違いがあり、本協会として統一した見解がなかなか出すことができなかったが「保護者クラブ」「協会クラブ」を打ち出した。

今後は改選後の新役員で新たに立ち上げる普及プロジェクトにて部活動対策、普及推進等、実効性のあるプロジェクトとして進めていきたい。

4. 強化部報告(馬場常務理事)

①2026年世界選手権ロンドン大会団体戦日本代表選手について

②JOCエリートアカデミー第19期生の決定について

③2025年世界ユース選手権大会結果報告

④2025年混合団体ワールドカップ結果報告

5. 副会長報告(星野副会長)

①S級コーチ等養成講習会の進捗状況について

6. 事務局より(事務局長)

①事務局報告

(1)今後の会議等予定(2026年度)

(2)事務局職員入局・退職

以上